



学校だより[11月号]

千葉県立つくし特別支援学校 令和元年11月6日
「夢いっぱい 花いっぱい 元気いっぱい」



「挨拶」

校長 渡邊 和弘

二学期が始まり二か月が経ちました。今、子供たちは、将来の自分なりの自立を目指して、毎日それぞれの課題に一所懸命に取り組んでいます。

私たちは、社会の中で常に他の人と意識を交わしながら生活しています。意識を交わしやすくするために、とても有効な手段があります。それは挨拶です。挨拶は話しかけるきっかけになったり、敵意をもっていないということを表したり、結構いろいろな役割を果たしてくれます。そういった意味では、「挨拶」は社会生活において最強のアイテムと言えるでしょう。

しかし、自分から挨拶をしなかったり、相手が挨拶をしているのに返さなかったりしてしまうことがあります。こんなときは、お互いに嫌な思いが残ってしまいます。心の中に「壁」をつくってしまうきっかけになってしまいます。この心の中の「壁」がちょっと厄介です。一度できた「心の壁」は、放っておくと段々と成長し、高くなったり、厚くなったりします。そうすると、その壁を打ち破ったり、乗り越えたりすることが難しくなってきます。

私の記憶に間違いがなければ、山田洋二監督の映画「学校」の中の最後の一場面（夜間中学の玄関）に、「あいさつは、小さな声が恥ずかしい」というポスターが貼ってあった記憶があります。そのまま読めば「あいさつは大きな声で元気よくしましょう」という意味ですが、それだけではなく、自分の思いを相手に伝える努力をしましょう、つまり、自分のできる方法で、自分の出せる声の大きさと、お辞儀をするだけでもいいし、手を挙げるだけでもいい、ということだと思っています。そしてそれは、相手の思いを理解する努力をすることも大切である、という意味であろうと思っています。

自らの思いを自分なりに相手に伝える。相手の思いを理解しようと努める。そして、「心の壁」をつくらぬよう、できてしまった「心の壁」を壊すきっかけとなるように、「挨拶」を大切にしていきたいものです。



小学部

素敵な発表でした！！

つくし祭の舞台発表では、自分のできることを精一杯に表現していた子供たちの姿に胸が熱くなりました。発表後に舞台袖から下りてくる子供たちの表情は、とても満足げでした。

「つくし祭を通して子供たちが得たものとはなんだろう？」と考えてみました。

大勢の人前で、できることを一生懸命に発表する。見た人から拍手や声援、「上手だったね」「頑張ったね」という称賛をもらう。これはとても素敵な「コミュニケーション」だったのではないかと思います。

発信して、返信があり、互いの心が動く。こんなコミュニケーションを、これからの日々の生活でもたくさん積み重ねていってほしいです。そんな積み重ねが、子供の心を大きく、たくましく、豊かにしていくのではないかと考えています。

たくさんの御声援ありがとうございました。頑張った子供たちを、たくさん誉めてあげてください。

〔小学部主事〕 稲垣 淳



中学部

つくし祭を振り返って…

先月26日に行われたつくし祭では、木工、紙工、手工芸、農耕の各班が販売のブースを作り、精一杯の声を出しながら作業製品の販売活動に取り組みました。この日に向けて、各班から代表で選ばれた実行委員の生徒たちを中心に、それぞれの班が夏休み明けから目標を立てて新製品を開発したり、販売の準備を進めたりしながら作業学習に取り組んできました。

日課が変わっても大きく戸惑う生徒はほとんどなく、どの作業班も、じっくりと落ち着いて午後の作業に取り組めていました。当日は、販売会場に「いらっしやいませ」「ありがとうございました」の元気な掛け声と笑顔が飛び交い、大盛況のつくし祭販売会となりました！

つくし祭での取組を通じて得た、ものごとに集中して取り組む力や、報告・相談などのコミュニケーション能力などを日々の生活の中でも活用し、仲間と協力して作り上げる喜びを大切にして、今後迎える高等部、更には卒業後の生活を支える基礎力の向上に繋げていきたいと思っています。

〔中学部主事〕 上見 篤史



高等部

今年も・・・ありがとうございました。

「つくし祭」たくさんの御来場ありがとうございました。おかげさまで、今年度もつくし通り商店街は大盛況でした。生徒たちも販売活動を通して大きな充実感を感じていました。「作った製品が売れる（買っていただく）」ことは、日頃の作業学習の集大成でもあります。販売活動に伴うやりとりの中で、「ありがとうと言われた。」「お客さんがうれしそうだった。」と直接感じるのが、生徒たちにとって分かりやすい成果であり、明日からの頑張りにつながります。「多くの人とつながる、コミュニケーションをとる。」これから社会に出て行く上で、多くの生徒の大きな課題です。学校生活をはじめ、様々な場面で取り組んで行くことが大切だと思います。「行きたいと思っていた初めての場所に行ってみる。」「買い物のやりとりを任せてみる。」などのように、ちょっと一歩踏み出すことが、これからの生活の広がりにつながる一歩です。御家庭でも、是非意識して取り組んでいただきたいと思います。

〔高等部主事〕 安蒜 文雄



進路支援

進路指導／キャリア教育

【現場実習の秋】

高等部では、それぞれの進路選択に向けて、後期の現場実習が始まっています。

1年生・・・企業就労を目指す生徒が、年明けに五日間程度の短期実習。(今月中に全員で校内実習)

2年生・・・多くの生徒が初めての实習。期待感と緊張感の混じる学校以外の場での生活です。
企業・就労継続 A 型二週間、就労移行・就労継続支援 B 型五日間、生活介護三日間が基本日数。

※就労継続支援 B 型や地域活動支援センターで二週間、生活介護で五日間の場合もあります。

3年生・・・卒業後の進路先として希望する事業所での実習。

9月下旬から2月にかけて、生徒・保護者の希望する事業所での実習を行います。最終日には生徒・保護者・担任・事業所担当で振り返りを行います。実習先の担当者から、「会社の働き手になれそうか」「事業所での生活になじんでいけそうか」などについて評価をしていただきます。実習終了後には、「目標は達成できたか」「進路先として希望したいか」などを考えます。



【児童生徒・保護者の実習準備】

〔 企業 就 労 〕

- ・毎日6時間以上働ける体力を身につけよう。
- ・報告連絡相談をしよう。
- ・時間を見て行動しよう。
- ・好き嫌いせず仕事をしよう。



〔 就 労 移 行 支 援 〕

- ・「将来どのような仕事をしたいか」「その仕事が自身に合っているか」を考えよう。
- ・ビジネスマナーを身につけよう。
- ・パソコンの扱いに慣れておこう。

〔 就 労 継 続 支 援 A 型 ・ B 型 〕

- ・公共交通機関を一人で利用できるようにしよう。
- ・事業所の仕事や生活の特徴を知ろう。
- ・緊急時や帰宅後に電話やメールで連絡できるようにしよう。
- ・元気に挨拶をしよう。

〔 生 活 介 護 〕

- ・「活動、環境などが自分に合っているか」事業所の特徴を知ろう。
- ・事業所の見学や催し物に参加してみよう。

※実習では、事業所の送迎利用はできません。

〔小 中 学 部 の 皆 さ ん 〕

家事手伝い、買い物、交通機関利用、様々な人たちと関わるなど、たくさんの経験を積んでください。御家庭でも、事業所見学や様々な経験の機会を充実させられるとよいです。

※卒業後は放課後等デイサービスが利用できなくなります。(在学年度内は可)そのため、卒業後の帰宅時間が変わることにより留守番や送迎が必要になるなど、生活のリズムが変化します。実習中は保護者の方にとっても卒業後の生活リズムを考えられる良い機会となります。

※その他の進路・・・[大学や専門学校など]

～書籍紹介 [あたらしいほうりつの本 著 又村あおい]～

地域で暮らしていくために必要な支援サービス等の紹介や上手に使うためのヒントが分かりやすく書かれています。学校にもありますので、気になる方は進路指導担当にお声掛けください。

[就労支援コーディネーター] 池田 和也



11月 行事予定				12月 行事予定				1月 行事予定						
日	曜	日課	学校行事など	保健関係	日	曜	日課	学校行事など	保健関係	日	曜	日課	学校行事など	保健関係
1	金		バザー電話当番開始 高 入学選考願書配布～ 12/20		1	日				1	水	元日		
2	土		走々クラブ/ 和太鼓クラブ活動日		2	月				2	木			
3	日		文化の日		3	火	※	千葉交響楽団コンサート PM ※全校15:00下校		3	金			
4	月		振替休日		4	水	Ⓐ	小 土南部小交流会②		4	土			
5	火		高1 校内実習 高2,3 現場実習開始		5	木	B	職員研修会		5	日			
6	水	Ⓐ	小4 校外学習(予) 自由授業参観日		6	金		中高 東葛飾地区駅伝 交流会 (柏の葉)		6	月			
7	木			小1,4、中1、 高1 心電図 9:00～	7	土		走々クラブ/ 和太鼓クラブ活動日		7	火	C	三学期始業式	
8	金				8	日				8	水	Ⓐ	給食開始	
9	土				9	月		開かれた学校づくり委員会 ②/1000か所ミニ集会 バザー反省会		9	木			
10	日				10	火				10	金			
11	月				11	水	Ⓐ	高1 進路先見学 高3 市役所面談 (柏)①PM		11	土			
12	火			内科検診 (駅伝事前)	12	木		高3 市役所面談 (柏)②		12	日			
13	水	B	職員研修会		13	金		小4 校外学習 中高 東葛飾地区駅伝 交流会 (予備日)		13	月		成人の日	
14	木				14	土				14	火			
15	金				15	日				15	水	Ⓐ		
16	土		走々クラブ活動日		16	月		高3 市役所面談(松 戸)① 自由授業参観日		16	木			
17	日				17	火				17	金		児童生徒会役員選挙	
18	月				18	水	Ⓐ			18	土		走々クラブ/ 和太鼓クラブ活動日	
19	火				19	木		高3 市役所面談(松 戸)②		19	日			
20	水	Ⓐ			20	金		二学期給食最終日		20	月		高等部願書提出期間～30 日	
21	木		小2 校外学習		21	土		走々クラブ活動日		21	火			
22	金		小3 校外学習		22	日				22	水	Ⓐ	姉妹学級交流活動②	
23	土		勤労感謝の日		23	月	C	二学期終業式		23	木			
24	日				24	火		冬季休業～1/6日(月)		24	金		自由授業参観日	
25	月				25	水				25	土			
26	火		中 金ヶ作中交流① バザー前日準備		26	木				26	日		同窓会:新成人を祝う会	
27	水	Ⓐ	バザー当日		27	金				27	月			
28	木	B	職員研修会		28	土				28	火			
29	金		小1 校外学習 中 金ヶ作中交流②		29	日				29	水	Ⓐ		
30	土				30	月				30	木			
					31	火				31	金		中 校外販売会	